

保護者の皆様

国立市立国立第二小学校
校長 小林 理人

「ファミリー e ルール」づくりについて

日頃より本校の教育活動にご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

近年子供たちを取り巻く SNS 等のインターネット環境は日々急速に広がっており、この度のコロナ禍においては利用時間の問題や、SNS 上でのトラブルが小・中学生の間で発生しています。本校ではこれまで、インターネットに関わるマナーや、トラブルに巻き込まれないような正しい活用の方法を指導すると共に、夏休みに入るにあたり学級で「家族でインターネットやゲームを使用する際のルールを話し合う〈ファミリー e ルールづくり〉」について指導いたします。

保護者の皆様には、お子さんが持ち帰る SNS 東京ノートをもとに、以下の観点についてご家庭でしっかりと話し合いいただき、保護者記入欄に振り返りをご記入の上、始業式の日担任に提出していただくようお願い申し上げます。

〈携帯やスマートフォンを持たせる前に〉

○何のために持たせるのか、最初の時点でしっかり家族で話し合い、家庭でルールを設定

持たせた後に『こんなはずではなかった』『知らなかった』ということがないよう、事前に必ずお子さんとルール設定をしてください。守れなかった場合はどうするのか等、具体的に設定することが大切です。持たせない選択肢も含めご家族でよく話し合ってください。

〈「ファミリー e ルール」づくりの観点〉

○1日の合計利用時間の設定、使わない時間帯や使わない場所、利用しない日の設定

東京都教育委員会の調査によると、1日の利用時間が2時間以上との回答が近年増加しており、長時間傾向が問題になっています。使い過ぎにより、依存や生活の乱れにつながらないようにご家庭で話し合い決めてください。

〈SNS 東京ノートを基にご家庭で確認していただきたいこと〉

○保護者が内容を確認できるオープンな環境づくり

親の許可なくアプリをダウンロードしない、パスワードは保護者が管理するなど、お子さんだけでネット上のやりとりを行うことがないよう確認してください。また、SNS でのやりとりの内容は保護者に見せても良い内容にする等、お子さんの行動や言動が把握できる環境を設定してください。さらに、夜遅くのやりとりや必要以上のやりとりで相手に負担がかかってしまわないよう、お子さんへの声かけもお願いいたします。



お互いに気持ちよく
楽しい時間にするために
ご家庭での協力を
お願いいたします。